

【猫が幸せになれる街づくり】

私の人生が変わり始めたのはたまたま見かけた SNS。猫の多頭崩壊の現場でした。
まだ生後間もない仔猫の目が無くなっていたり、白濁していたり、何者かに危害を受けていたことと思います。

極寒の中、外の狭いゲージで何匹も入れられ過酷な中過ごす猫、トイレの砂も何度も繰り返し使用され

不衛生。餌も人間が食べるような猫まんま。

19 匹の仔猫～成猫が不衛生な環境で、不妊去勢をされず繁殖しつづけ飼い主さも手におえない

飼い主さんに苦情が届く etc…

こんな世界があるのかと SNS を見たときすごく衝撃を受けました。





(こちらの写真は多頭崩壊のごく一部です)

人間の私たちはこんな環境に住みたいとは到底思わないですよね？

多頭崩壊している家で飼育されている猫たちはこんな不衛生な環境で生活しています。

まずはこの現状をもっといろんな方に知ってほしい。

猫を飼ったことが無いけど、でもなにか自分に出来ることはないか… 助けてあげたい。

その思いで、地域のTNR活動をされている個人ボランティアの方に連絡をし、1匹を里親としてお迎えすることに

なりました。その出来事から福岡県内の保護猫のこと、TNRのこと、譲渡会のこと、居住区エリアの助成に関すること…

沢山調べました。

猫にも人間と同じ命があります。野良猫といわれるお外猫の不妊去勢手術がされていないと繁殖率(1回での出生数)がどんどん増していく一方です。

保護猫をお迎えした方は、地域猫(TNRした桜ねこ)について知識があるとは思いますが、私も猫をお迎えしていなかったら

全く知ることのなかった話でした。

もっと世の中に猫のこと知ってほしい。1匹でも多くの猫がおうちで幸せに暮らせるような環境づくりをしたい。

【猫を救うために】

各市、郡、村に“保護猫シェルター”を！！

里親さんにつなぐまでの間、保護猫のお世話が出来るシェルターがほしいのです。

私にも家庭があり、仕事があり、まだこどもが未就学児なので動きたくても動かなかったり時間が作れなかったりして葛藤しています。

ましてやシェルターを造るための費用もない。(土地代、建物にかかる費用)

シェルターがあれば、動物取扱の資格を持った方や、飼育経験者、ミルクボランティアの方などが行ける時にお世話しにいて、

地域で猫を救うことが出来るのではないかと思います。

自宅で保護するのは限界があります。

空き家などでもいいので猫が安全に暮らせるシェルターがほしい。

彷徨う猫を1匹でも多く救いたい。

【猫の魅力】

可愛くて癒し(マイナスイオン?)効果あり

トイレは教えなくても出来る(天才です!)

甘えてくる、懐く(ゴロゴロ、ふみふみ)

呼ぶと来る(猫によりますが) 肩にのってくる(笑)

お風呂入れてないのに臭くない いい匂いです♡

子供にやさしい(大人にはがっつき噛んでくることもあります子供にはしません)

【最後に】

私の夢は、猫に対しての知識をもっと広めること、そして猫が安心して暮らせる街づくりがしたい

少しでも興味をもっていただけると幸いです。

